

# 工 事 検 査 実 施 要 領

## 1. 共通事項（土木工事・建設工事等）

| 検 査 項 目           | 検 査 内 容         | 検 査 方 法                                                                    |
|-------------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 延長                | 施工状況<br>（出来形寸法） | 原則として、起終点を基準として各測点間の距離を計測する。                                               |
| 幅員、法長、法勾配<br>及び高さ | 施工状況<br>（出来形寸法） | 原則として、起終点を基準として各測点間の距離を計測する。                                               |
| 計画高、縦断<br>及び横断勾配  | 施工状況<br>（出来形寸法） | 1. 計画高は、必要があると認めた時は、基準点（仮基準点を含む）による。<br>2. 横断及び横断勾配は、原則として測点について実施する。      |
| 構造物               | 1. 施工状況         | 長さ、幅、高さ、厚さ等を実測して出来形寸法を確認するとともに、外観等を観測する。                                   |
|                   | 2. 表面強度測定       | コンクリート構造物については、テストハンマー等その他の方法で表面強度を測定する。                                   |
|                   | 3. 漏水の有無        | 重要なコンクリート構造物については、漏水の有無をさく孔、注水等により確認する。                                    |
|                   | 4. 破壊試験等        | 必要と認めたときは一部破壊又は採取検査を行う。                                                    |
|                   | 5. 品質管理         | 品質については検査を原則とするが、関係資料により確認することができる。                                        |
| 主要資材              | 規格、品質<br>及び数量   | 写真及び関係書類その他実地検査により判定する。                                                    |
| 残土処理（発生材）         | 発生材等処理状況        | 関係書類、写真等により確認する。ただし、必要と認めたときは、現地確認を行う。<br>（1）設計土量の処理<br>（2）残土捨て場の状況        |
| 仮設工事              | 施工状況            | 原則として、設計図書等に基づいて検査する。<br>確認の方法は、残存のものは抜取りにより実測し、撤去するものは工事写真による。            |
| 写真による検査           | 施工状況            | 主に不通過部分について確認する。<br>特に基礎及び根入長等の掘り起こし検査ができがたいときは、監督員から工事施工の実情を聞き、写真により判定する。 |

## 2. 配水管布設工事

| 検 査 項 目            | 検 査 内 容       | 検 査 方 法                                                                                                                                |
|--------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 延長                 | 布設延長          | 原則として、起終点を基準として各測点間の距離を計測する。                                                                                                           |
| 掘削                 | 1. 延長、掘削幅、深さ  | 設計との対比を工事写真により確認する。                                                                                                                    |
|                    | 2. 土質         |                                                                                                                                        |
|                    | 3. 施工方法       |                                                                                                                                        |
| 水替                 | 1. 延長、掘削幅、深さ  | 設計との対比を工事写真により確認する。                                                                                                                    |
|                    | 2. 土質         |                                                                                                                                        |
|                    | 3. 施工方法       |                                                                                                                                        |
| 管据付                | 1. 土被り        | 設計との対比を工事写真により確認する。                                                                                                                    |
|                    | 2. 占用位置       | 竣工図との整合を工事写真及び現地測定で確認する。                                                                                                               |
| 配管状況               | 1. 直管         | 竣工図との整合を工事写真及び現地測定で確認する。                                                                                                               |
|                    | 2. 異径管        |                                                                                                                                        |
|                    | 3. 切り管        |                                                                                                                                        |
|                    | 4. 既設管接続      |                                                                                                                                        |
|                    | 5. 表示テープ      | 施工状況を写真で確認する。                                                                                                                          |
|                    | 6. ホリチレンスリーブ  |                                                                                                                                        |
| 接合                 | 1. 鋳鉄管        | 呑込量、締付トルクを工事写真及び測定データ表により確認する。                                                                                                         |
|                    | 2. 鋼管         | 開先加工、溶接状況を工事写真及び各試験結果により確認する。                                                                                                          |
| 既設管防護              | 施工状況          | 防護の状況、工事写真により確認する。                                                                                                                     |
| コンクリート防護           | 1. 基礎工        | 設計図書、仕様書との照合を工事写真により確認する。                                                                                                              |
|                    | 2. コンクリート工    | 材料の適否及び施工状況を工事写真により確認する。                                                                                                               |
| 仕切弁・止水栓・消火栓・空気弁の設置 | 1. 設置状況       | 設置基準との対比を工事写真及び現地測定により確認する。                                                                                                            |
|                    | 2. 鉄蓋等の取り付け状況 | 工事写真及び現地測定により確認する。<br>(1) 仕上り路面との水平及び操作状況<br>(2) 仕切弁、止水栓位置図<br>(3) 竣工図との整合                                                             |
| 給水装置接続             | 口径、延長及び施工状況   | 工事写真及び現地測定により確認する。<br>(1) 分岐方法及び布設状況<br>(2) 止水栓及び仕切弁の取り付け状況<br>(3) 止水栓覆及び仕切弁覆の取付け状況<br>(4) フレキシブル、メーター、メーター覆の取付け状況<br>(5) 竣工図との整合（給水図） |
| 埋戻し                | 施工状況          | 工事写真により確認する。<br>(1) 管の下端、測部等の埋め戻し状況<br>(2) 各層の転圧状況<br>(3) 埋設シートの設置状況                                                                   |
| 残土処理<br>(発生材)      | 発生材等<br>処理状況  | 関係書類、写真等により確認する。ただし、必要と認めたときは、現地確認を行う。<br>(1) 設計土量の処理<br>(2) 残土捨て場の状況                                                                  |
| 路盤工                | 1. 幅員・厚さ      | 出来形状況を講じ写真により確認する。                                                                                                                     |
|                    | 2. 使用材料       | 材料の適否を指示書類に照らし工事写真により確認する。                                                                                                             |
|                    | 3. 施工状況       | 仕上り面の均一化を工事写真により確認。                                                                                                                    |

|                |          |                                                                                                  |
|----------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| アスファルト舗装       | 1. 幅員・厚さ | 指示書類に基づき工事写真、現地観察及びコア採取等により確認する。<br>(1) 出来形状況<br>(2) 施工温度<br>(3) 表面の仕上り状況                        |
|                | 2. 使用材料  |                                                                                                  |
|                | 3. 施工状況  |                                                                                                  |
| コンクリート舗装       | 1. 幅員・厚さ | 設計図書と整合し工事写真、現地観察により確認する。<br>(1) 出来形状況<br>(2) コンクリート混合水の防護措置<br>(3) 表面仕上げ<br>(4) 目地仕上げ<br>(5) 養生 |
|                | 2. 施工状況  |                                                                                                  |
| 交通及び<br>保安上の処置 | 保安設備     | 工事写真により確認する。<br>(1) 保安設備の設置状況<br>(2) 交通誘導警備員の配備等                                                 |
| 水圧試験           | 水圧測定     | 工事写真、水圧試験結果表により確認する。                                                                             |
| 水質             | 1. 管洗浄   | ポリゲの使用状況を工事写真により確認する。                                                                            |
|                | 2. 水質試験  | 水質の適否を水質検査結果通知書により確認する。                                                                          |

### 3. 構造物、塗装、防水関係

| 検 査 項 目      | 検 査 内 容                      | 検 査 方 法                                                                                                                                |
|--------------|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コンクリート構造物    | 1. 施工状況                      | 長さ、幅、高さ、厚さ等を実測して、出来形寸法を確認すると共に外観等を観測する。                                                                                                |
|              | 2. 強度<br>(指定強度)              | 品質管理資料（破壊試験成果表）による。又は、テストハンマー等で表面強度を判定する。                                                                                              |
|              | 3. 漏水の有無                     | 水張り等により漏水の有無を目視確認する。                                                                                                                   |
|              | 4. コンクリート打設<br>数量            | 設計数値との対比を、納品伝票及び工事記録資料等で確認する。                                                                                                          |
|              | 5. 配合及び<br>スランプ              | 品質管理資料（配合設計等）により確認する。                                                                                                                  |
| 鉄筋工<br>(配筋工) | 1. 施工状況                      | 工事写真により確認する。または中間検査等で赴く場合は、現地観測を行う。<br>(1) 鉄筋加工の適否<br>(2) 鉄筋間隔及び組み立ての正解度<br>(3) 鉄筋被りの適否（スペーサーの位置及び数量）<br>(4) 鉄筋継手箇所の適否<br>(5) 鉄筋結束の確実性 |
|              | 2. 数量                        | 納品伝票により確認する。                                                                                                                           |
|              | 3. 材料の規格<br>及び寸法             | 工事写真、納品伝票等により確認する。又は中間検査等で赴く場合は、現地測定を行う。                                                                                               |
| 塗装工          | 1. 施工状況                      | 現地観察による。<br>(1) 塗膜の状態（塗り斑、膨れ、亀裂等）<br>(2) 隅部及び裏面等の塗り残しの有無                                                                               |
|              | 2. 塗装の種類、<br>色別、色調及び<br>使用数量 | 工事写真により確認する。又は中間検査等で赴く場合は現地観察により確認。                                                                                                    |
|              | 3. 素地調整                      | 工事写真及び現地観察による。                                                                                                                         |
|              | 4. 塗装回数                      | 工事写真及び現地観察による。                                                                                                                         |
|              | 5. 膜厚                        | 膜厚検査による実施成果表による。必要に応じて微厚径による検査を行う。                                                                                                     |
| 止水工・防水工      | 1. 施工状況                      | 現地観察による。<br>(1) 損傷、破断の有無<br>(2) 防水層の膨れむらの有無<br>(3) 端末部の隅切部の剥離の有無<br>(4) 塗残し有無<br>(5) 仕上りの外観状態                                          |
|              | 2. 漏水の有無                     | 注水、水張り等で確認する。                                                                                                                          |
|              | 3. 防水材の種類<br>及び品質            | 工事写真で確認する。または現地で確認する。                                                                                                                  |
|              | 4. 防水材の数量                    | 納品伝票で確認する。                                                                                                                             |

#### 4. 電気・機械設備関係（動力関係）

##### （1）受電変電設備

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容              | 検 査 方 法                                                                                                                                                                            |
|---------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機器及び盤関係 | 1. 構造及び規格            | 承認図、竣工図、取扱説明書等と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 構造、寸法、規格（操作、点検に必要な盤内の配置及びソフトを含む機能状態）                                                                                                        |
|         | 2. 性能施工状況            | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 盤の配置状況（操作、点検に支障は無い、接地局、接地線は適切か）<br>(2) 安全対策等（危険表示及び人が接触する危険のある箇所での保護対策）<br>(3) 遮断容量の適否<br>(4) 保護継電器の設定値（短絡電流、地絡電流の設定値の確認）<br>(5) 変圧器の結線、及び変圧比タップ、2次電圧の状況 |
|         | 3. 各種測定試験            | 工場及び現地測定試験内容の確認、または現地試験により確認する。<br>(1) 絶縁測定試験<br>(2) 絶縁耐力試験<br>(3) 接地抵抗試験<br>(4) 継電器試験<br>(5) シーケンス試験（各種インターロックテスト）                                                                |
| 配線、ケーブル | 1. 盤内配線              | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 配線及び接続状況（端子の締め付け、ケーブルの端末処理状況等）<br>(2) 相別区分表示確認及び引出し、引入れ口での保護の状況                                                                                          |
|         | 2. ケーブルピット           | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 防水対策及び高低圧ケーブルと弱電流電線等との離れ状況<br>(2) 引込み口の施工状況（ブッシングの取付）                                                                                                    |
|         | 3. 引込みケーブル<br>地下ケーブル | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) ケーブル立上がり部の保護の状況<br>(2) 埋設深さ<br>(3) 埋設シートの状況（埋設表示、路面復旧）<br>(4) ハンドホールの接地状況<br>(5) ケーブルの保護、防水及び水抜き状況                                                       |

##### （2）自家発電設備

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容     | 検 査 方 法                                                            |
|---------|-------------|--------------------------------------------------------------------|
|         | 受変電設備に準ずる   | 受変電設備に準ずる。                                                         |
| 機関及び補機  | 1. 構造及び規格   | 竣工図、取扱説明書、工場試験書、現地観測で確認する。<br>(1) 構造及び寸法、出力、安全設備の確認                |
|         | 2. 性能、施工、状況 | 工事写真及び現地観測、運転により確認する。<br>(1) 騒音、振動、各部温度、排気温度、色の確認、安全設備の作動、起動負荷運転特性 |

### (3) 建柱、架線

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容  | 検 査 方 法                                                                                                   |
|---------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 建柱      | 1. 電柱の規格 | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(長さ、末口、強度)                                                                          |
|         | 2. 施工状況  | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 根入れ、傾斜等の立込み状況<br>(2) 支線の張具合及び支線のケーブルの取付け<br>(3) 電柱表示の状況<br>(4) 足場釘の設置状況         |
| 架線      | 施工状況     | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 架線の弛みが所定通りで各線が一致しているか<br>(2) 架線の高さは規定通りか<br>(3) 電線の離れは規定通りか<br>(4) 腕金等の支持物の設置状況 |

### (4) 電動機、ポンプ 関係

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容     | 検 査 方 法                                                                             |
|---------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 機器関係    | 1. 構造及び規格   | 承認図、竣工図、取扱い説明書等との整合し、現地観測により確認する。また工場及び現地測定試験内容の確認及び現地試験により確認する。<br>(1) 構造、形式、寸法、出力 |
|         | 2. 性能、施工、状況 | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 芯ずれ、振動、塗装、その他全般の施工状況<br>(2) 試運転による稼働の状況<br>(3) 発熱、騒音の状況   |
| 配管関係    | 施工状況        | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 主配管の締め付け状況、漏水の有無、その他小配管の施工状況<br>(2) 塗装の状況                 |

### (5) 電動弁関係

| 検 査 項 目      | 検 査 内 容   | 検 査 方 法                                                                                                             |
|--------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機器及び<br>配管配線 | 1. 構造及び規格 | 承認図、竣工図、取扱い説明書等との整合し、現地観測により確認する。また工場及び現地測定試験内容の確認及び現地試験により確認する。<br>(1) 構造、形式、寸法、出力                                 |
|              | 2. 性能施工状況 | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 作動状況（開、閉、停、トルク）<br>(2) 電流の状況<br>(3) 漏水、振動の有無<br>(4) 配管、配線の状況<br>(5) 塗装の状況<br>(6) 発熱、騒音の状況 |

## 5. 建築物付帯設備及び電気設備

### (1) 照明設備

| 検 査 項 目           | 検 査 内 容   | 検 査 方 法                                                                                                               |
|-------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 照明器具              | 1. 規格及び構造 | 承認図または器具の内容説明と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 器具の内容（構造、寸法、出力、照度）<br>(2) 点灯状況<br>(3) 発熱、異音の有無                                  |
|                   | 2. 施工状況   | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 器具の取付け状況<br>(2) 取り付け位置、造営材との関係                                                              |
| 分電盤               | 1. 規格及び構造 | 承認図、竣工図と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 構造、寸法、開閉器の容量<br>(2) 盤内の密閉状況                                                           |
|                   | 2. 施工状況   | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 回路名称の記入<br>(2) 各端子の締付け、ブッシングの取付け状況<br>(3) 盤内接地状況（3種接地、2種接地）                                 |
| 配線状況<br>その他各項目の測定 | 施工状況      | 工事写真による確認、現地観測及び測定による確認。<br>(1) スイッチ、コンセントの状況<br>(2) 配線の施工状況<br>(3) 配線の接続方法<br>(4) 各回路の絶縁抵抗、接地抵抗値の測定<br>(5) 各地点の照度の測定 |

### (2) 空調設備

| 検 査 項 目            | 検 査 内 容   | 検 査 方 法                                                                                                                                            |
|--------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 空調機器               | 1. 規格及び性能 | 承認図、竣工図、取扱い説明書と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 機器の寸法及び型式<br>(2) 冷暖房機の出力及び能力<br>(3) 室外機の確認<br>(4) 自動制御装置の作動確認<br>(ボイラー、冷却塔使用の場合も含む)                         |
|                    | 2. 施工状況   | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>(1) 機器の取付け、据付状況<br>(2) 騒音、振動の有無                                                                                              |
| ダクト、配管、<br>その他測定試験 | 施工状況      | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>現地機器運転による確認<br>(1) ダクト及び配管の取付け状況<br>(2) ダンパーの作動状況、振動、騒音の有無<br>(3) 吹出口、吸気口、外気取入口、排気口の確認<br>(4) 保温、塗装の状況<br>(5) 試運転による風量、温度の測定 |

## 6. 通信設備関係

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容   | 検 査 方 法                                                                                                                                    |
|---------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機器及び配線  | 1. 構造及び規格 | 承認図、竣工図、取扱い説明書と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 操作性、規格及び能力の確認<br>(2) 予備電源設備の容量、使用可能時間等<br>(3) 精度、工場試験の内容確認                                          |
|         | 2. 性能施工状況 | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>工場及び現地測定試験内容の確認、現地試験による確認。<br>(1) 機器及び予備電源の設置状況<br>(2) 配線、配管の状況<br>(3) 絶縁抵抗測定<br>(4) 交換機盤・分岐盤内の配線状況<br>(5) 各性能、機器の確認 |

## 7. 計装設備関係

| 検 査 項 目 | 検 査 内 容   | 検 査 方 法                                                                                                                                       |
|---------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機器及び配線  | 1. 構造及び規格 | 承認図、竣工図、取扱い説明書と照合し、現地観測により確認する。<br>(1) 操作性、規格及び能力の確認<br>(2) 予備電源設備の容量、使用可能時間等<br>(3) 精度、工場試験の内容確認                                             |
|         | 2. 性能施工状況 | 工事写真及び現地観察により確認する。<br>工場及び現地測定試験内容の確認、現地試験による確認。<br>(1) 機器及び予備電源の設置状況<br>(2) 配線、配管の状況<br>(3) 絶縁抵抗測定<br>(4) 現地計測精度の確認<br>(5) 各機能の確認、インターロックの確認 |